日比小学校 保護者説明会 会議録（概要）

■ 日　時　　令和８年 10 月 13 日（火）19：00 ～ 19：27
■ 場　所　　日比公民館　本館２階　講義室
■ 参加者　　保護者　６名
■ 傍聴者　　市議会議員　２名 、 一般０名

1　日比小学校再編について

事務局　　資料に基づき説明

2　質疑・応答

保護者Ａ：　子どもたちにとってより良い教育環境を整える観点から再編が進められていると理解しています。資料では再編を令和 12 年に実施する予定とされていますが、複式学級の解消という観点では、令和 10 年又は令和 11 年に実施する方がよいのではないかと考えます。実施時期の考え方を伺いたいです。

事務局：　再編計画の策定時における基本的な考え方は、複式学級を解消することです。計画策定時点で複式学級の発生が見込まれる学校については、複式学級が発生しないような再編を前提として検討しています。

玉原小学校については、再編予定の１年前に複式学級が生じる見込みです。複式学級が発生した場合の学校及び児童への影響を考慮し、令和 12 年の再編を予定しています。再編が決定した場合には、教員配置の工夫などにより、複式学級をできる限り回避するための対応を講じる考えです。

保護者Ｂ：　複数の学校が統合される予定ですが、統合後の放課後クラブの考え方は、現在と変わらないという理解でよいですか。

事務局：　放課後クラブについては、各学校に１クラブずつ設置する予定です。現在利用している方が統合後の学校で引き続き利用できるよう、所管部署と調整しながら進める予定です。

保護者Ｃ：　来年度に小学校へ入学する子どもがいます。統合に伴い、在学途中で制服が変更されることはありますか。

事務局：　現在進めている中学校及び小学校の再編では、統合に伴って制服が変更される場合、入学時に購入した制服を継続して使用できるよう、数年間の猶予期間を設けています。今回も同様の対応となることが予想されます。

保護者Ｄ：　資料７ページには、令和 16 年度が統合後の最終的な状態となる見込みが示されています。今後、玉野市全体でも同様の状況が生じることが予想されるため、さらなる統合の可能性も考えられます。将来の展開を見据えた上で、現在の計画は立案されていますか。

事務局：　現段階では、令和 16 年度を目途とした推計に基づき、再編計画を策定しています。一方で、日本全体の人口減少に伴い、児童生徒数も減少していくことから、将来的には新たな再編を検討する時期が訪れる可能性もあると考えています。現在の計画は令和 16 年度までを対象としていますが、その後の状況の推移も見据えながら、今後検討していく考えです。